

IV 環境整備

1 まちの美化推進

ここ数年、都市部の自治体を中心に、歩きタバコや吸殻・ごみのポイ捨て等を条例により規制する動きが顕著になっています。

ごみのポイ捨てなどの迷惑行為の防止方法として、マナーやモラルの向上を期待しての啓発活動だけを進めてみても、思うような効果が得られません。そこで、指導・勧告などを前提としたパトロール活動を積極的に進めることでの、環境の美化意識の向上を図る必要性があります。

本市においても、まちをきれいにすることを目的として「府中市まちの環境美化条例」を制定し、環境美化に関する施策を進めています。

府中市まちの環境美化条例（平成16年4月1日施行）

市、市民、事業者、土地所有者等が協力して、まちの環境美化を推進し、市民の良好な生活環境を確保することを目的として制定しました。

禁止する行為として、空き缶、吸い殻等のポイ捨て、建造物への落書き、犬・猫のふんの放置、美観を損ねる簡易広告物の掲示及び回収容器を備えていない自動販売機の設置を規制しています。

また、この条例の目的を推進するための地区として、環境美化推進地区及び路上での喫煙する行為を禁止した喫煙禁止路線を指定しており、積極的にまちの美化活動の啓発を推進しています。

(1) まちの環境美化推進活動（平成17年度から実施）

「府中市まちの環境美化条例」に基づき、市民や事業者の協力を得て、キャンペーン活動や喫煙禁止路線のパトロールを実施するとともに、自主的な清掃ボランティア活動を支援し、まちの美化推進啓発に努めました。

▽自主清掃（市内事業所・市民団体）※それぞれ延べ数

種別 \ 年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
団体数(団体)	132	157	166	104	126
参加者数(人)	9,866	9,413	10,197	6,422	6,819

▽環境美化の日啓発活動(毎月20日)

毎月20日(土日祝日のときは直前の平日)に市民、事業者と協力し府中駅周辺環境美化推進地区において清掃活動及び、美化啓発の呼びかけを実施しています。

種別 \ 年度		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
府中	参加者数(人)	1,090	1,516	1,210	1,994	1,282
	参加団体数(団体) (実施日数)	200 (9日間)	313 (12日間)	224 (8日間)	301 (11日間)	248 (8日間)

▽ 環境美化推進地区一斉清掃・美化啓発キャンペーン

市民、事業者等と協力し、市内の環境美化推進周辺の一斉清掃及び美化啓発キャンペーンを実施しています。(中河原地区については平成21年度から実施しており、平成23年度から年3回に変更。分倍河原地区については平成24年度から実施。)

種別		年度				
		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
中河原	参加者数(人)	221	456	247	311	342
	参加団体数(団体) (実施日数)	17 (3日間)	27 (3日間)	38 (3日間)	34 (3日間)	38 (3日間)
分倍河原	参加者数(人)		71	63	51	60
	参加団体数(団体) (実施日数)		3 (1日間)	6 (1日間)	5 (1日間)	10 (1日間)

▽ 喫煙禁止路線啓発・マナーアップキャンペーン

むさし府中青年会議所の主導で市内5駅(喫煙禁止路線指定区域)の駅前及びけやき並木で路上喫煙・ポイ捨て禁止の啓発キャンペーンを実施しています。

種別		年度				
		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
参加者数(人)		300	458	300	272	289
実施日数(日)		7	11	8	9	9

▽ 喫煙禁止路線パトロール

市内5駅(喫煙禁止路線指定区域)の駅前及びけやき並木で路上喫煙・ポイ捨て禁止の啓発キャンペーンを実施しました。

種別		年度				
		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
実施期間(日)		186	180	180	258	267
指導数(人)		495	876	734	885	1206
うち 男(人)		464	817	678	800	1102
うち 女(人)		31	59	56	85	104

▽ 喫煙禁止路線・環境美化推進地区の路面表示の点検・整備

市内5駅周辺の環境美化推進地区及び喫煙禁止路線に表示している路面シールについて、点検、整備を実施しています。路面シールの新規貼付及び破損個所の貼換えを実施しました。

種別		年度				
		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
喫煙禁止路線(枚)		132	89	-	85	6
環境美化推進地区(枚)		-	-	43	-	36

(2) 多摩川清掃市民運動（昭和49年度から実施）

多摩川河川環境の美化保全思想の普及啓発と市民相互の親睦を図るために実施しています。
 毎年、多摩川周辺の自治会・企業等の多数の参加者があり、恒例行事として定着しております。
 近年は、参加者数は増加し、ごみ収集量は減少する傾向にあり、多摩川河川敷の環境を守ろうとする市民意識が高まっています。

種別	年度	23年度 (第38回)	24年度 (第39回)	25年度 (第40回)	26年度 (第41回)	27年度 (第42回)
参加者数	(人)	4,285	4,895	4,635	5,205	4,476
ごみ収集量	(t)	4.68	6.25	4.26	4.53	2.34

(3) 違反広告物撤去（昭和25年、屋外広告物法施行）

撤去により、まちの美観を回復することを目的として実施しています。

なお、23年度以降減少傾向にありましたが、26年度と27年度は増加しました。

種別	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
はり紙	(枚)	6,279	6,336	3,219	9,543	10,346
はり札	(枚)	6,816	5,549	6,731	7,108	3,378
立看板	(台)	9	22	3	26	8
その他	(個)	12	13	1	21	0
合計		13,116	11,920	9,954	16,698	13,732

(4) 屋外広告物許可（昭和25年、屋外広告物法施行）

まちの美観を快適に維持するため、学校等の禁止区域での広告物の設置を抑制し、適正な規模、様式の安全な広告物を設置・管理するよう広告主に対して、指導を行っています。

都の許可分

種別	23年度		24年度		25年度		26年度		27年度	
	件数	単位	件数	単位	件数	単位	件数	単位	件数	単位
広告塔	14	319	19	379	15	293	18	405	11	165
広告板	98	679	134	959	91	638	121	899	108	606
アドバルーン			1	2						
計	112	998	154	1,340	106	931	139	1,304	119	771

市の許可分

種別	23年度		24年度		25年度		26年度		27年度	
	件数	単位								
広告板	98	508	105	467	93	494	95	449	95	444
広告幕					5	7	7	7	6	8
アドバルーン							1	2		
はり紙・はり札										
計	98	508	105	467	98	501	103	458	101	452

2 環境衛生対策

清潔で美しく、快適な生活環境を確保していくため、衛生害虫・樹木害虫の駆除支援と空き地の適正管理の指導を行っています。

市民生活の障害になっている屋外害虫(毛虫、ヤスデ等)及びハチ類では、自然環境の保護に配慮しつつ駆除を行っています。

(1) 樹木害虫駆除支援

毛虫などの不快な樹木害虫が人体に与える影響の防止と、樹木の保護を促進することを目的として実施しています。

なお、貸出器材(高枝切りはさみ、薬剤散布用噴霧器)は各文化センターにも配備され、利用しやすい状況になっています。薬剤の配布はしておりません。

種別	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
簡易噴霧器貸出数	(台)	154	148	106	83	71
高枝切りはさみ貸出数	(本)	190	170	179	171	185

(2) 空き地・空き家整備指導

空き地・空き家の所有者及び管理者に対して、雑草の刈り取り、建築物などの適正な管理をお願いし、健康で快適な市民の生活環境の整備を推進しています。

また、23年度には市内の空き家(管理されず荒廃した家屋)の調査委託を実施し状況を把握しました。その結果、空き家を81戸確認しました。

ア 空き家の対応状況

区 分	件 数	区 分	件 数
26年4月1日現在	79	27年4月1日現在	78
新規相談件数	8	新規相談件数	39
解決件数	9	解決件数	22
27年3月31日現在	78	28年3月31日現在	95

イ 空地の整備状況

種別	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
整備済地	(㎡)	44,027	46,658	41,654	42,421	39,969
未整備地	(㎡)	2,552	3,289	3,118	2,664	1,682
整備率	(%)	94.5	93.0	93.0	94.0	96.0

(3) ハチ類駆除事業

刺傷により生命の危険につながるスズメバチ等のハチ類を駆除し、市民の安全を守ることを目的として実施しています。

スズメバチ、アシナガバチ、ドロバチ、ツチバチは、多くの樹木害虫を捕殺する益虫です。また、ミツバチ、クマバチ、マルハナバチは、植物の受粉に関わる重要な役目を果たしています。

そこで、ご相談を受けた中で、市で駆除する必要があると認めた場合のみ駆除をしています。

なお、相談件数は夏場の気温の変動に影響を受け、猛暑の年は多くなり、冷夏の年は少なくなる傾向にあります。

種別	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
ハチ類駆除	(件)	183	151	137	172	221
スズメバチ相談	(件)	209	201	175	193	223
その他ハチ類相談	(件)	301	492	229	167	287
ハチ類相談合計	(件)	510	693	404	360	510

相談件数には、ご相談を受けた後に駆除を行った件数が含まれます。また、その他ハチ類には、アシナガバチ、ミツバチ、クマバチ、ドロバチ、ツチバチ、マルハナバチ等が含まれます。

(4) 住環境獣対策事業

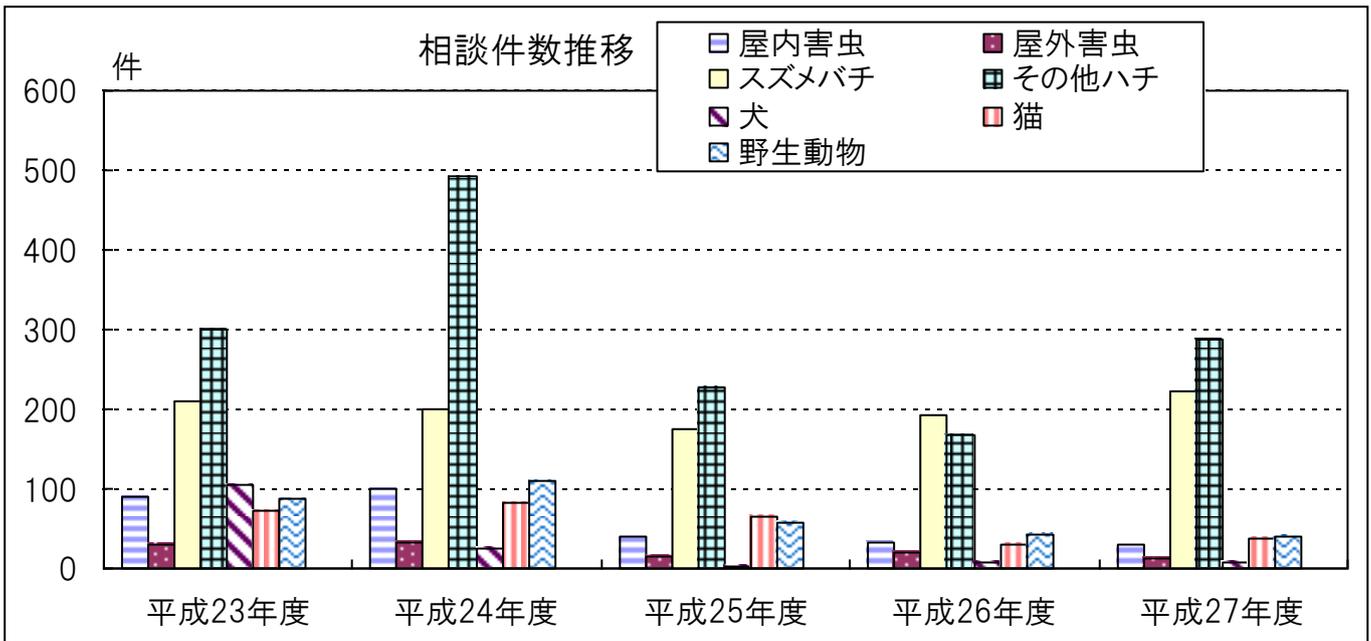
人間の居住範囲と野生動物の生活範囲が重なり、身近に野生動物が現れることがあります。府中市では個人が所有し、現に居住する一軒家に、野生動物等が侵入したときは野生動物の追い出しなどの処理を行っています。

また、近年次第にハクビシンについての相談が多くなってきています。

種別	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
ハクビシンの処理	(件)	20	19	9	19	18
ヘビの処理	(件)	0	0	1	0	0
その他の処理	(件)	6	2	5	1	1
野性動物の相談	(件)	88	110	57	42	41

相談件数には、ご相談を受けた後に処理を行った件数が含まれます。

(5) 各種相談件数



	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
屋内害虫	89	101	39	33	30
屋外害虫	29	33	15	21	13
スズメバチ	209	201	175	193	223
その他ハチ	301	492	228	167	287
犬	105	24	3	8	7
猫	73	82	66	29	37
野生動物	88	110	57	42	41
合計	894	1043	583	493	638

3 猫去勢不妊手術費補助

動物の愛護及び管理に関する法律、東京都動物の保護及び管理に関する条例の趣旨を生かし、猫の(飼い猫(平成20年度で廃止)、飼い主のいない猫)去勢不妊手術費の助成をして不必要な繁殖を防ぐことで、管理されない猫を減らし、近隣に対する危害及び迷惑の未然防止を図っています。

(1) 去勢・不妊手術の促進 (平成4年度から実施)

猫の不必要な繁殖を防止することで、近隣に対する危害及び迷惑の未然防止を図り、動物愛護と市民の社会生活の安定を目的として実施しています。

種別	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
	飼い主のいない猫 (頭)	去勢	70	88	86	77
不妊		122	113	112	113	111
合計		192	201	198	190	194

※平成20年度に飼い猫の去勢・不妊手術費の助成は廃止となったので平成21年度以降は実施していません。